

# 課題と取り組み

ここでは、台東区の課題と取り組みについて、平成22年度から23年度にかけての主な状況を取り上げます。なお、以下の3つの分野は、基本構想（[図1ページ](#)）の3つの将来像に基づいています。

## 産業・観光・文化の分野では

- 地場産業や伝統的産業などのものづくりの分野を支援し、若いクリエイターが集まるものづくりのまちの実現を目指していきます。
- 東日本大震災後の電力の供給不足等の影響による節電への意識、また、地球環境への配慮の意識が高まっていることから、商店街のアーケードや街路灯をLED化することを推進しています。
- 台東区の観光を取り巻く環境の変化に対応しながら、更なる魅力の向上とにぎわいの創出を目指します。また、東京スカイツリーと浅草の間に新しい人の流れを生み出すために、東京藝術大学、墨田区との連携によりGTS（藝大・台東・墨田）観光アートプロジェクトを実施しています。

## まちづくり・環境・生涯学習の分野では

- 公園が持つ自然を大切にしつつ、より多くの区民や観光客が憩い、集える場所となるよう、やすらぎ、うるおい、にぎわいの視点で隅田公園の整備を進めています。
- 建築物の耐震化や、外壁等の落下防止などに関する経費の一部助成を行い、総合的に災害に強いまちづくりを進めています。  
また、東日本大震災時の経験を踏まえ、実際の災害発生時に活かせるような防災訓練を実施していきます。
- 地域の人々の協力によりきれいなまちづくりをすすめ、区民の生活環境の向上や地域経済の活性化、まちの美化意識の向上を図っています。  
また、地球温暖化の防止のために、区内での環境にやさしいエネルギーの利用を推進しています。
- ICタグシステムなどの導入により、利用者にとって一層利用しやすい図書館にしていきます。

## 福祉・健康・子育て・教育の分野では

- 乳児のいるすべての家庭を訪問し適切な支援を行うことで、地域の子育て情報を伝え、子育ての孤立化を防ぎ、安心して子育てできる環境づくりを進めていきます。
- 住み慣れた地域で、安心していきいきとした自立生活を送れるように、在宅でも可能なリハビリテーションを支援しています。
- 変化の大きい21世紀の社会を児童・生徒がたくましく生き抜くことができるよう、「確かな学力」を育成していきます。  
また、保護者の子育て支援のさらなる充実や小学校教育との円滑な接続を図るため、台東区独自の幼児教育共通カリキュラムを策定しています。